



平成14年11月20日 田中野田町内会

http://townweb.litcity.ne.jp/tanakanoda/

特別号

モデル電子町内会に 参加してみませんか

モデル電子町内会とは

情報化時代を迎え、現在岡山市ではモデル電子町内会を指定して全国に先駆けて先進的な取り組みをしています。市民の皆さんがパソコンを利用して、家にいながら市当局との連絡や必要なサービスが受けられ、また様々な地域の活動に参加できたり、町内会員同士が、パソコンを通じて、親睦や交流を深めていくことを目的としています。岡山市では、この目的を効果的に達成するために、地域づくりの母体である町内会を選び、実践・支援しています。

田中野田の取り組み

田中野田町内会は平成14年3月26日より、岡山市の7つのモデル電子町内会の一つとして、発足することになりました。発足当時は20名程度の参加でしたが、半年経過した現在42名となり倍増しています。しかし、まだほんの一部の人の参加ですので電子町内会としての機能が生かされていません。これからが発展です。町内の大勢の方に参加して頂く第一歩として、公会堂へ光ファイバーを引き、9月より借用したパソコンですが準備しています。近い将来、町内会でパソコンを購入し、皆さんに自由に使っていただけるようにしたいと思います。また、パソコンが初めての方を対象に11月より公会堂で基礎講座などを開催しておりますので、気軽にご参加ください。

パソコンを活用してすばらしい町内会になるよう努力し、田中野田町内会のテーマである、ふれあい豊かな明るい住みよい町内にしていきたいです。そのためには一人でも多くの方のご参加が必要です。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。

情報水道実験モニタの募集について

当町内に住み、光ファイバーによる高速ネットワークの利用を希望される方は、12月20日までに申し込んでください。御南地区100世帯限りの先着順です。募集要項と申込書は町内会長及び御南西公民館にあります(右欄Q&AのQ5~7及び裏面の囲み記事も参照)。



ようこそ！いらっしやいませ

岡山市がITを推進するにあたり、電子町内会を発足することになり、田中野田町内会がモデル電子町内会としてスタートしました。

電子町内会の未来像

電子町内会が今年の3月26日に発足してはや半年が過ぎ、田中野田のホームページも、4月以降トップページを始め少しずつですが様変わりし、電子回覧板も月20~30件コンスタントに書き込みがされる状況になりました。電子町内会構想は岡山市が施策として目的を持って行っておりますが、町内会としてはあくまで町内の利益となるように使うことを一番に考えなければなりません。私が考える町内会活動は、お祭り等の各種イベントを通じて、ご近所へ、さらに町内へ輪を広げ親睦を深めたり、生活する上で必要な事柄を自主的に決めていくことが大切です。

一方、インターネットは文字、静止画(写真)、動画(ビデオ)を瞬時に伝えることができるメリットがあり、まずは電子回覧板、電子会議室を通じて、ご近所同士の輪を広げることができればと考えます。共通の趣味、ご近所での出来事を飾ることなく掲載して頂き、実際お会いした際に「見たよ」と言って会話を頂くだけでもよいかと思えます。また、今まで人伝いに聞いていた町内自体や町内の各施設等の歴史も、インターネットを通じて皆さんで伝え続けていくのもよいのではないのでしょうか。昼間仕事をされていて町内活動の参加が難しい方や新しく引越された方々と交流し、温かく迎えられる町づくりの道具として、その役割が果たせたとき電子町内会が成功し、それが未来像であると考えます。

ここが知りたい Q&A

Q: 1 今までの町内会と、電子町内会は別のものでしょうか？

A: いいえ、従来の町内会の枠の中で取り組んでいるものです。

Q: 2 電子町内会は、どのようなことを目的にしていますか？

A: 当面はパソコンを使って町内のコミュニケーションを図ったり、いろいろな情報を伝えたりできればと考えています。

Q: 3 Q2-Aの場合、電子町内会に未加入の人はどうなりますか？

A: 今までどおり、回覧板に頼ることになります。

Q: 4 電子町内会に入るには、どうすればよろしいですか？

A: パソコンを持っている人は、1組の場賢治さん[管理者] TEL.241-4575へ申し込むと、IDとパスワードが返信され会員に登録されます。

A: これからパソコンを購入される人は、購入と同時に市が募集しているモニタに応募してください。

Q: 5 応募するための申込用紙はどこにありますか？

A: 町内会長と御南西公民館にあります(申込期限は12月20日)。

Q: 6 最近よく聞く光ファイバーと電話回線の違いは？

A: 簡単にいえば、光ファイバーは高速で大量の情報を送れるケーブルで、電話回線はその逆と考えてください。

A: 高速・低速といっても両方を体験しなければ実感できないと思います・・・。いずれにしても、遠からず光ファイバーケーブルの時代になると思います。

Q: 7 光ファイバーケーブル工事の経費は、どのくらいですか？

A: 期限(12/20)までに申し込むと、軒下外壁まで引き込む工事は無料ですが、屋内の配線工事は標準で3万円程度です。

Q: 8 パソコンを始めてみたいと思いますが、機械に弱く不安です。何かよい方法はありませんか？

A: 初歩の基礎講座を受けたくらいで、ホームページを見たり友達とメールを交わしたりできますので、そのうち慣れてきます。

A: まずは恐れず、触ってみることで。公会堂には、自由に使ってもよいパソコンが設置してありますので、試してみても如何でしょうか？
(公会堂の鍵は、隣の上野山さんに借りてください。)

Q: 9 電子町内会に入ると、教えてもらえる計画がありますか？

A: 希望があれば、随時計画していきたいと考えています。

A: 情報ボランティアという制度もあって、この人たちにわからないことを教えてもらうこともできます。なお、田中野田におられる情報ボランティアは、町内会長に聞けばわかります。

Q: 10 パソコンを購入するに当たって、デスクトップとノート型のどちらがよいか？また、どの程度の機種でよいか教えてください。

A: 一概にどちらとはいえませんが、いろいろな長・短はあるものの、家の中で固定スペースが確保できるなら、画面の大きいものが選べるデスク型を。

・使用する場所がよく変わるような使い方であれば、ノート型をというように、用途にあわせて選んではどうでしょうか？

A: パソコンは、日進月歩で進化していますし、高価な物であれば何十年でも使えるという物でもないので、予算に合わせて程々の物でよいのでは？ 指導している人に尋ねてみてください。